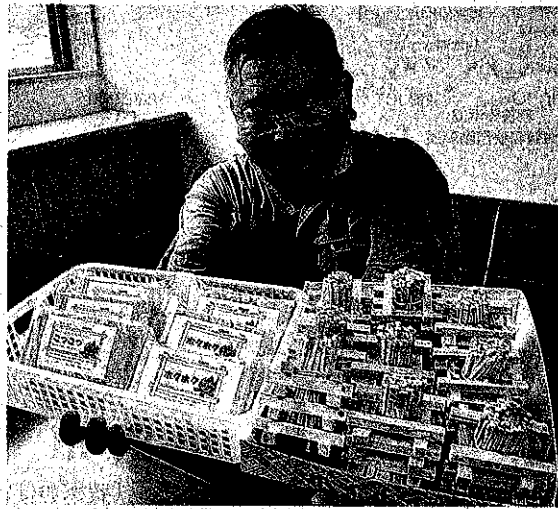


「ミニ」キャンプファイアに着火



キーホルダーの端材を利用した紀北小薪の新商品＝紀北町海山区上里で

紀北町海山区上里の障害者支援多機能型事業所「紀北作業所」が、キーホルダーの端材を利用した「ミニ」キャンプファイアを開発した。キーホルダーの端材を利用した「ミニ」キャンプファイアを開発した。キーホルダーの端材を利用した「ミニ」キャンプファイアを開発した。

紀北作業所 キーホルダー端材 たきつけ材に

焼き印の文字が残っているのが面白い」と好評だったため、本格的に製造販売することを決めた。火を近づけても素手で持ちやすいように長さを二倍にするなど工夫した。商品は三種類。縦八センチ、横二・四センチ、厚さ一センチのキーホルダーを四分割した「ホクホク」、十六分割した「こつこつ」は一袋(百四十袋)百円で今月中に発売。大小の木材を井桁型に組み上げた「ホイホイ」は一つ百円でキャンプイン海山で発売している。

置物としてもキャンプ客に人気という。野中史朗所長は「火おこしの作業を楽しみに変えるために活用してほしい」と話している。(園キャンプイン海山 0597(33)0077 (浅井貴司))